

アクションプラン
Scheme of Action Plan

マネジメント改革事業

経営基盤の強化

- 改善 1-1-1 評議会・部局長会を中心とした大学運営体制の整備
1-1-2 法人運営体制の充実



従来概念事業

- 改善 1-4-1 経営戦略としてのブランディングのあり方を検討



本質議論事業

- 改善 1-2-1 新たに全学的見地から教学政策を検討する会議体を整備
伸長 1-3-1 財政基本計画の見直し



新規創発事業

- 改善 1-1-3 意思決定を支援する IR 機能の組織的な整備・活用を検討
1-5-1 5長事業全体の成果創出に向けた取り組み
1-5-2 大学将来計画を長期的に検討する全学横断タスクを設置し次世代人材(教職員)を育成
1-5-3 学費収入以外の新たな収入形態の構築に向けた取り組み
伸長 1-6-1 持続可能性を高めることに資する教学創造の取り組み

大学の個性化・特色化

改善

- 2-1-1 全学に共通する教学事業の充実強化
2-1-2 個別学部の特徴に応じた教学事業の充実強化
2-4-1 全学の国際化推進にかかる取り組み

伸長

- 2-3-1 教育の特色化に資する制度設計を含めた支援方策
2-6-1 キャリア支援活動を高度化し新たな次元の支援サービスを展開
2-7-1 本学らしさを備えた特色ある研究の確立

改善

- 2-2-1 包括的學生支援体制の整備
2-5-1 質の高い学生を確保し学ぶ意欲を高めるための奨学金制度を再構築
2-8-1 研究のさらなる充実に向けた支援方策と外部研究資金の獲得に向けた取り組み

伸長

- 2-9-1 教育・研究成果の還元を通じた「地域に根ざした大学づくり」の推進
2-10-1 大学運営を充実させ持続可能性を高める方策
2-10-2 校友組織との包括的な連携関係の構築

伸長

- 2-1-3 本学における教員養成のあり方にかかる将来方策の検討
2-1-4 「建学の精神」を体現した対人援助や人間形成にかかる教学事業の検討



外部環境の変化への対応

改善

- 3-1-1 文教政策の動向把握と補助金行政の変化への対応



改善

- 3-2-1 本学における大学院のあり方の見直し
3-3-1 更なる少子化の時代を見据えた高大接続の充実強化に向けた取り組み
3-3-2 志願者動向にかかる状況把握と改善サイクルの構築
3-4-1 事務組織体制や職員人材育成(SD)方策の充実強化及び適正化
3-4-2 拠点機能の特色化と充実強化
3-4-3 教育職員・事務職員双方の自律的な活動支援方策の実質化

分野

[] 内は事業数

- 教育 [13]
- 研究 [2]
- 社会貢献 [1]
- 大学運営 [14]
- 財政・施設整備 [1]